

平成 19 年 1 月 11 日  
内閣府（防災担当）

## 国際津波・地震フォーラムの開催について（プログラム等の詳細）

この度、国連防災世界会議及びインド洋津波災害から 2 周年を迎えるのを機に、国連等と共催で神戸において標記フォーラムを開催することとなりましたのでお知らせします。

本フォーラムでは、津波・地震からの復興をテーマに、インドネシアなど被災国の担当大臣等からの復興過程における経験、課題、将来展望についての報告を受け、国内外の防災関係機関による専門的な議論を行い、より良い復興のためのノウハウの共有を図るとともに、国連防災世界会議で採択された、今後 10 年の国際社会における防災活動の指針となる「兵庫行動枠組(HFA)」に沿った防災活動の進展について、国内外の防災関係者による情報・意見交換を行うこととしております。

### 記

- 1 日時：平成 19 年 1 月 15 日(月)、16 日(火)
- 2 会場：神戸国際会議場（兵庫県神戸市中央区港島中町 6-9-1）
- 3 主催：内閣府、外務省、兵庫県、アジア防災センター、IRP 事務局、国連等国際機関（UN/ISDR、UNDP、UN/OCHA、ILO、UN/Habitat、世界銀行、国際赤十字・赤新月社連盟）
- 4 参加者：250 名、参加費無料(定員に達したため受付終了。報道関係者の登録は不要)
- 5 プログラム：別紙参照
- 6 その他
  - ・ 日英同時通訳有（但し、2 日目グループディスカッションは英語のみ）
  - ・ プログラムは、必要に応じ、変更する可能性があります。
  - ・ 全ての議事について取材可能ですが、取材場所等については、会場担当者の指示に従ってください。

連絡問い合わせ先

内閣府 災害予防担当参事官付 松家、多治比、岡本  
TEL 03-3593-2848 FAX 03-3581-8933

## 別紙

## 1 日目(15 日)10:30-17:30

10:30-11:10	開会式 挨拶：溝手顕正 防災担当大臣 岩屋毅 外務副大臣 井戸敏三 兵庫県知事 ジョン・オヒロヘニューアン UNDP 次席総裁補、危機予防復興支援局上級次長 サルバノ・プリセーニョ ISDR 事務局長
11:10-11:20	クリントン 前国連津波特使ビデオメッセージ
11:20-12:00	基調講演 フレサール 世界銀行グループ持続可能な開発ネットワーク 上級アドバイザー
14:00-15:20	津波・地震復興報告 インドネシア：クスマヤント・カディマン研究・技術担当国務大臣 スリランカ：マヒンダ・サマラシンハ災害管理・人権問題大臣 モルディヴ：モハメド・マルーフ・ジャミール建設・公共事業大臣 インド：N.ヴィノード・チャンドラ・メノン国家防災会議委員（閣僚級）
15:20-15:40	インド洋津波警戒体制の整備状況報告 UNESCO 政府間海洋学委員会（20分） パトリシオ・ベルナル ユネスコ政府間海洋学委員会事務局長
16:00-17:30	パネルディスカッション 「HFA の進捗状況と災害からのより良い復興」 ファシリテーター：サルバノ・プリセーニョ ISDR 事務局長 スペシャルスピーチ：マルコ・フェラーリ スイス開発協力庁人道支援局副局長 パネリスト：アンドリュウ・マスキリー UNDP 防災部長 アルフレッド・ラザルテ・ホイル ILO 国際危機対応復興計画責任者 西川 智内閣府災害予防参事官 鈴木 弘二アジア防災センター所長 スペシャルコメンテーター：イアン・デービス英国クランフィールド大学客員教授 コメンテーター：被災国代表、世界銀行、ユネスコ/IOC
17:30	閉会

## 2 日目(16 日)10:00-17:30

10:00-10:05	開会式 挨拶：サルバノ・プリセーニョ ISDR 事務局長
10:05-10:45	津波・地震復興報告 パキスタン：シェール・A・K・ニアズィ准将・国家地震復旧復興庁局長 タイ：チャトチャイ・フロムラート内務省防災局長 他
10:45-11:15	基調講演 デービス英国クランフィールド大学客員教授
11:30-12:30	グループディスカッション A)住居(進行：UN-HABITAT) B)生活(進行：ILO) C)組織・制度(進行：UNDP)
14:00-15:30	グループディスカッション（続き）
16:00-17:20	全体会合 ファシリテーター：マスキリー UNDP 防災部長 ・3グループからの報告 ・3分野ごとの参加者全体討論 ・会議サマリーとりまとめ
17:20-17:30	閉会式 鈴木アジア防災センター所長

